

## 2014 秋の読書週間について

2014秋の読書週間…10月27日（土）～11月9日（金）（文化の日をはさんで2週間）

### 標語：めぐるめぐる 本の世界

- \* 本を読んでイチョウの木を作り上げる（名前、読んだ本、薦めたい人 or 心に残ったページ・・・）
- \* おすすめの本の紹介…コーナーを設ける。図書室にない本は外部貸し出しを活用する。
- \* 図書にまつわるクイズを行う…参加賞にはしおりを渡す



#### 読書週間の歴史

終戦の2年後の1947年（昭和22年）、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。

第1回の「読書週間」は11月17日から23日。これは11月16日から1週間にわたって開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものです。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。「一週間では惜しい」との声を受け、現在の10月27日から11月9日（文化の日をはさんで2週間）となったのは、第2回からです。

それから60年以上が過ぎ、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。その一方、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まってきています。

本年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願ってやみません。

公益社団法人読書運動推進協議会 HP より